

華麗に舞う『ねんりんピックダンス大会』



[ダンス大会](#)



[ダンス大会2017](#)

第28回静岡県すこやか長寿スポーツ・文化交流大会『ねんりんピック・ダンススポーツ』県代表選考会が5月28日三島市体育館を会場に行われました(写真右)。
 主催は三島市ダンススポーツ連盟、共催:(公財)しずおか健康長寿財団、後援:三島市、NPO法人三島市体育館協会、静岡新聞社・静岡放送、(公社)日本ダンススポーツ連盟、静岡県ダンススポーツ連盟。

第16回三島市ダンススポーツ大会は105組がエントリーする大きな大会の中に、ねんりんピック県代表選考会が組み込まれていました。

華麗な舞を披露するねんりんピック出場選手(写真左)。



[ダンス大会](#)



[ダンス大会](#)

大会に先立ち、三島市ダンススポーツ連盟の片野進会長より、ねんりんピックの県代表になる選手への期待が寄せられました(写真左)。写真右は大会参加者。



[ダンス大会](#)



[ダンス大会](#)

今大会の審判長並びに審判の紹介がされました(写真左)。ダンス種目はラテンの部2種目(チャチャチャ・ルンバ)。スタンダードの部2種目(ワルツ・タンゴ)の計4種目で代表が選出されます。
 ねんりんピックの競技時間は1分30秒と短いように思われましたが、動きが激しく息切れしそうで、常日頃の練習が必要だと感じました。踊り終えた選手の額には汗が出ていました(写真右)。



[ダンス大会](#)

[ダンス大会](#)

ラテンの部は6組出場し、準決勝、決勝でチャチャチャ・ルンバを連続して踊る。リズムカルに時に激しく、そして衣装もダンスに合わせて楽しんでいるようです(写真左右)。皆さんの姿勢が良い。立ち姿、音楽が始まると場所の移動、そして応援席から何番と応援の声、審判にアピールして注目を集めるかのように、見ている人の目も楽しませてくれました。



[ダンス大会](#)

[ダンス大会](#)

ラテンの部が終わって、30分の間も無くスタンダード(ワルツ・タンゴ)が始まりました。がらりと変わった衣装、華やかでまるで蝶のように美しい。音楽が流れると衣装がより際立っています。男性は引き立て役です。ラテンと大きな違いをここで感じました(写真左右)。「動きはラテンに比べゆっくりだが、逆に体はキツイですよ」と主催者の方から教えて頂きました。



[ダンス大会](#)

[ダンス大会](#)

ラテン・チャチャチャの部は杉山典克、美子夫妻が優勝。ねんりんピックにはこの種目一本に絞って参加していました(写真左右)。



[ダンス大会](#)
ルンバの部に優勝して代表を獲得した石川賀郎、小川保子ペア(写真左右)。



[ダンス大会](#)
スタンダード・ワルツの部に優勝して代表を獲得した野田章、杉本陽子ペア(写真左右)。



[ダンス大会](#)
スタンダード・タンゴの部に優勝して代表を獲得した上総満雄、伊奈和子ペア(写真左右)。
三島市ダンススポーツ大会は県内外の参加者を交え、ファイナルのせせらぎカップ三島選手権スタンダードの部が終わる16時まで、華麗に時に激しいダンススポーツが行われました。

取材：東部・田方地区生きがい特派員

加藤 孝